

# 令和3年白老町議会全員協議会会議録

令和3年 3月23日（火曜日）

開 会 午後 1時30分

閉 会 午後 1時50分

---

## ○議事日程

1. 第6次白老町総合計画実施計画について
    - (1) I 実施計画の概要
    - (2) II 計画体系図
    - (3) III 計画事業費
    - (4) IV 実施計画
    - (5) 実施計画補正予算管理
- 

## ○会議に付した事件

1. 第6次白老町総合計画実施計画について
    - (1) I 実施計画の概要
    - (2) II 計画体系図
    - (3) III 計画事業費
    - (4) IV 実施計画
    - (5) 実施計画補正予算管理
- 

## ○出席議員（13名）

1 番	久 保 一 美 君	2 番	広 地 紀 彰 君
3 番	佐 藤 雄 大 君	4 番	貳 又 聖 規 君
5 番	西 田 祐 子 君	7 番	森 哲 也 君
8 番	大 淵 紀 夫 君	9 番	吉 谷 一 孝 君
10 番	小 西 秀 延 君	11 番	及 川 保 君
12 番	長谷川 かおり 君	13 番	氏 家 裕 治 君
14 番	松 田 謙 吾 君		

---

## ○欠席議員（1名）

6 番 前 田 博 之 君

---

## ○説明のため出席した者の職氏名

副 町 長	古 俣 博 之 君
副 町 長	竹 田 敏 雄 君

企 画 課 長	工 藤 智 寿 君
企 画 課 主 幹	温 井 雅 樹 君
企 画 課 主 任	鈴 木 哲 君
企 画 課 主 事	金 子 智 勇 君
企 画 課 主 事	吉 井 雅 晴 君

---

○職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長	高 橋 裕 明 君
主 査	小 野 寺 修 男 君

---

## ◎開会の宣告

○議長（松田謙吾君） それでは、ただいまより全員協議会を開催いたします。

（午後 1時30分）

---

○議長（松田謙吾君） 本日の全員協議会の案件は、第6次白老町総合計画実施計画についてであります。担当課から説明を行い、本日は終了し、不明点などの質疑や内容に対するご意見は26日に行います。

それでは、第6次白老町総合計画実施計画について町側からの説明を求めます。

竹田副町長。

○副町長（竹田敏雄君） 全員協議会の開催に当たりまして、ご挨拶を申し上げたいと思います。

基本構想及び基本計画で構成されている第6次白老町総合計画につきましては、令和2年6月会議で議決をいただきました。現在、第6次白老町総合計画で掲げるまちの将来像の実現に向けての様々な施策の展開をしているところであります。今回、ご説明する計画は総合計画の最下層に位置づけられている実施計画であります。この計画は基本計画の施策を推進するための事業計画となるものでございます。今後、3年間に実施する事業を明らかにするとともに社会経済情勢の変化に柔軟に対応していくため、毎年、ローリング方式で計画を見直しながら実行していくものであります。この計画を毎年度、予算編成と事業執行の指針に位置づけながら5分野に掲げる各基本計画施策を総合的かつ計画的に実行し、まちの将来像の実現に向け取り組んでいかなければならないと考えております。本日は新たに作成した実施計画の内容についてご説明をさせていただき、今週の26日の全員協議会にて改めて議員の皆様から本計画についての意見を頂戴したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（松田謙吾君） 続いて、工藤企画課長から説明を求めます。

工藤企画課長。

○企画課長（工藤智寿君） 3月会議終了後の貴重なお時間を頂戴しまして誠にありがとうございます。私からは第6次総合計画実施計画の策定に当たり、第5次総合計画との大きな相違点についてご説明をさせていただきたいと思っております。

まず1点目ですが、策定期期についてでございます。第5次総合計画におきましては、毎年6月に実施計画を策定し、その年度の進行管理を進めてまいりました。第6次総合計画においては、年度当初から事業管理を行う必要があることから、策定期期を3月ということとさせていただいております。後ほど説明させていただきますが、補正予算、決算等の進行管理、進捗管理の部分をきちんとしていきたいという思いから年度の途中からではなく、年度当初からきちんとやりたいということで3月からの策定としたものでございます。

それから、もう1点でございます。これは反省点も踏まえてということになりますが、今ほど言いました第5次総合計画においてその都度、補正予算、決算等の数値を確認しながら、きちんと数字の把握をしながら評価をしていくという仕組みが一部崩れていたところの反省点が実はございます。このことから、後ほど担当から説明させていただきますが、第6次総合計画ではきちん

と補正予算管理、決算管理、それと第6次総合計画で初めて成果指標というものも設けさせていただいております。その成果指標に反映させるためにも、それぞれの施策、事業においてきちんとどういった経過になったのかということを確認するため今回、そういった要素を含めて大きく変更させていただいたものでございます。

以上、2点が第6次総合計画における大きな変更点でございます。今、申し上げましたとおり、年度当初からの進行管理と年度途中の補正予算、決算状況を把握しながら、1年ごとのPDCAサイクルをきちんと図りながら、4年後の前期評価につなげていきたいと考えております。

これから先は担当から説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（松田謙吾君） 温井企画課主幹。

○企画課主幹（温井雅樹君） 第6次白老町総合計画についてご説明いたします。私からは1から3の部分について説明させていただきます。

このたび、提示しました実施計画は2つあります。1つは資料1-1の第1期の実施計画でございます。もう一つは、資料1-2の第2期の実施計画であります。これら2つの計画は、体系や構成が同じであることから、資料1-2の第2期の実施計画を基に内容についてご説明させていただきますと思います。

それでは、第2期実施計画を御覧ください。まず、実施計画なのですが、こちらは基本計画で示した施策を実現するため事務事業レベルの取組を取りまとめた計画であります。第2期につきましては令和3年度から令和5年度までが計画期間となります。表紙を1枚めくっていただきたいと思っております。実施計画の目次であります。この計画はIの実施計画の概要からIVの実施計画の4章構成として作成しております。1枚めくって下さい。Iの実施計画の概要についてあります。次のページを御覧ください。1の総合計画における位置づけについてであります。実施計画の総合計画上での位置づけであります。3層構造の最下位に位置づけられ、基本計画に定められた施策の具体的な実施方法等を示したものであり、各課の事務事業を取りまとめたものでございます。次に2、実施計画の趣旨でございますが、毎年の予算編成並びに事業執行の指針とするもので、社会情勢の変化ですとか財政状況等を考慮しながら、今後3年間に実施する事業を明らかにするものでございます。次に3、実施計画の期間についてであります。こちらは令和2年度から3カ年計画で毎年見直しのローリング方式で策定することとしております。また、図表から令和2年度を第1期計画として最終年度を除く第7期まで策定することとしております。次に4、実施計画の対象事業についてありますが、臨時事業費である投資的経費、政策的経費をはじめ、施策等の目的達成に貢献度の高い経常経費を対象としております。次に5、前年度版実施計画の見直しについてであります。こちらは前回の実施計画から増減した一般会計事業数を示したものでございます。継続しないものと新たに位置つけた事業を明記したものでございます。令和2年度版の実施計画に搭載されている臨時事業費は全部で143事業あり、令和2年度中に継続しない事業は47事業、新たに位置つける事業はプラス45事業となることから、令和3年度版の計画に搭載される事業は差し引きで全部で141事業となります。この増減の内訳につきましては、次ページ以降4ページから7ページの中でお示ししております。次に6、実施計画の進行管理についてであります。新たに作成した行政改革推進計画により人や予算などの行政資源を生み出しながら、それを最適配分することで実施計画の推進

を図ることとしております。また、目標と成果の可視化を図るため、施策ごとに評価指標を設定し、その推移を見ながら実施計画の進行管理を行うこととしております。次に7、留意事項についてでございますが、事業計画3カ年のうち、1年次は当初予算と整合性を図ることとしております。また2年次、3年次につきましては想定事業を掲載することとしており、外的要因により掲載事業の見送りですとか、未掲載事業の追加があることも明記しております。

続きまして、9ページをお開きください。Ⅱ計画体系図であります。次のページを御覧下さい。ここでは、第6次総合計画の体系図と重点プロジェクトの個別事業をお示ししております。総合計画は5分野、31基本施策、104基本事業で構成され、重点プロジェクトは人口減少抑制プロジェクトが24本、地域経済活性化プロジェクトが13本で構成されております。詳細については記載のとおりでございます。

続いて、13ページをお開きください。Ⅲ計画事業費でございます。次のページを御覧下さい。ここでは縦軸に計画年次を、横軸に5つの分野を取り、3カ年の計画事業費を示しております。分野ごとの経費につきましては、事業費、経常費、企業会計特別会計の3つに分け、また年次ごとの経費につきましては財源内訳を明記しております。合計欄における事業費についてでございますが、1年次は当初予算と整合性を図っており、2年次、3年次については計画策定時における想定事業費としております。以上、Ⅲまでの説明を終わります。

○議長（松田謙吾君） 金子企画課主事。

○企画課主事（金子智勇君） 続きましてⅣ実施計画についてご説明いたします。18ページをお開きください。ここでは実施計画の見方を記載しております。上段で計画の位置づけや事業の全体概要を、下段で各年度の事業内容や事業費、財源内訳等を明記しております。詳細については記載のとおりです。続きまして、重点プロジェクトについてであります。19ページでは人口減少抑制プロジェクトに掲げるプロジェクト指標を、20ページでは人口減少抑制プロジェクトの5つの個別施策に位置づける主な事業を明記しております。同様に21ページ、22ページでは地域経済活性化プロジェクトに掲げるプロジェクト指標と3つの個別施策に位置づける主な事業を明記しております。続いて、分野別の実施計画についてであります。23ページには生活環境分野の成果指標を掲載し、24ページ、25ページには計画事業費の総括表を掲載しております。続いて、26ページから38ページには生活環境分野における基本施策ごとの事務事業を明記しております。26ページの基本施策1-1身近な安全から始まり、38ページの1-10地域情報化まで総数106本の事務事業が掲載されております。29ページをお開きください。こちらの1-4、環境美化・衛生のヨコスト湿原等自然環境保全事業についてでございますが、令和4年度以降、事業化の検討が想定されるため、事業の頭出しの意味を込めて実施計画に記載しております。なお、事業費等については、手法等を含め検討段階にあることから、調整中としております。このほか、令和4年度以降、事業化の検討が必要なものについては、新規継続の欄を検討中としております。

次に39ページをお開きください。健康福祉分野の成果指標を掲載しております。1枚めくりまして40ページ、41ページには健康福祉分野における計画事業費の総括表を記載しております。続いて42ページから48ページまで、健康福祉分野における基本施策ごとの事務事業を明記しております。42ページの基本施策2-1、健康づくりから始まり、48ページの2-6障がい者（児）福祉まで総

数61本の事務事業が掲載されております。

続きまして、49ページをお開きください。ここからは教育文化分野の成果指標を掲載しております。1枚めくりまして50ページ、51ページには教育文化分野における計画事業費の総括表を掲載しております。続いて、52ページから58ページまでは教育文化分野における基本施策ごとの事務事業を明記しております。52ページの基本施策3-1学校教育から始まり、58ページの3-6人権まで総数63本の事務事業が掲載されております。

59ページをお開きください。経済産業分野の成果指標を掲載しております。1枚めくりまして60ページ、61ページには経済産業分野における計画事業費の総括表を掲載しております。続いて、62ページから68ページには経済産業分野における基本施策ごとの事務事業を明記しております。62ページの基本施策4-1産業連携・雇用から始まり、68ページの4-6水産業まで、総数60本の事務事業が掲載されております。

続いて、69ページをお開きください。地域自治分野の成果指標を掲載しております。1枚めくりまして70ページ、71ページには地域自治分野における計画事業費の総括表を掲載しております。続いて、72ページから74ページには地域自治分野における基本施策ごとの事務事業を明記しております。72ページの基本施策5-1地域活動から始まり、74ページの5-3行財政運営まで総数20本の事務事業が掲載されております。

最後に75ページ、76ページの参考資料についてであります。75ページは、まち・ひと・しごと創生総合戦略における46本の事務事業コードを示したものであり、76ページは町長公約事業における38の評価項目を示したものでございます。このコードは実施計画の上段にある、計画区分として用いられるコードでございます。

○議長（松田謙吾君） 温井企画課主幹。

○企画課主幹（温井雅樹君） 続きまして、私から（5）資料2第1期実施計画補正予算管理についてご説明したいと思います。この管理表ですが、令和2年度に計上された臨時事業費の補正予算を取りまとめたものでございます。

まず、1ページ目を御覧ください。臨時事業費補正予算管理集計表でございます。これは分野、基本施策ごとに当初予算、補正予算、最終予算を明記したものであります。令和2年度予算につきましては、当初予算が18億5,600万円、補正予算が全町民への10万円給付ですとか、コロナの臨時交付金事業などにより25億1,400万円、最終予算がその2つを合計したものになりまして、43億7,100万円となっております。続いて、2ページ目以降でございますが、こちらはこれまで補正予算として計上した事業、2月会議までのものになっておりますが、全部で128本を掲載しております。詳細については記載のとおりでございます。今後なのですが、先に説明したとおり、補正予算の管理のほか決算の管理も別枠で行いながら、毎年度の総事業費の予算、決算を明らかにして、4年後の基本計画の評価、検証につなげていきたいと考えております。

○議長（松田謙吾君） ただいま、担当課からの説明が終わりました。

これをもって、第6次白老町総合計画についての説明を終了いたします。

引き続き、26日に協議を行う予定であります。

◎閉会の宣告

○議長（松田謙吾君） 以上をもって、本日の全員協議会を閉会いたします。

（午後 1時50分）